

## 医師の過労死、これからの展望

東京過労死を考える家族の会・代表 中原のリ子

中原利郎(享年44歳)は、都内の民間病院に勤務する小児科医師でした。長時間・過重労働から鬱病を発症し、1999年8月に勤務先の病院屋上から投身自殺しました。部長代行に昇進して半年後の出来事でした。東京地裁で労災認定され、勤務先との民事裁判では最高裁で和解しました。

医師の働き方については、厚生労働省で議論されるも改善の落としどころが見つからないまま、多くの問題点が散見しています。現場は、働き方改革に馴染まないと主張します。医師への時間外労働規制の適用を5年間猶予について、これからも多くの医療者が、心と身体の健康を確保する措置もとられないままに放置され続けるのは決して見過ごすことができません。5年猶予は現状放置と言わざるをえません。長時間労働と医療事故との関係も指摘されています。

しかし、医師の時間外勤務が規制されることを巡り、中部六県(愛知、岐阜、三重、長野、福井、滋賀)の主要病院の半数以上が、診療、救急患者の受け入れ抑制などの影響を懸念している。規制に賛成する病院はい状態です。

具体的な懸念内容を複数回答で尋ねたところ、「診療時間の短縮」と「救急患者受け入れの抑制」が最多で、いずれも十九病院が挙げた。十病院が「看護師ら他の医療職の負担増」を、一病院が「診療科の廃止」を挙げています。

規制への賛否では、ほぼ半数の十九病院が「やむをえない」と回答。「賛成」とした病院はなく、五病院が「反対」です。

医師も人間であり、他の業種の労働者と同様、過重労働に耐えられるものではなく、そして、人の命に直接的に関わり、責任が重く、ミスが許されない、など過度の緊張を求められており、ストレスの高い職業である。したがって通常の労働者以上に健康障害に陥りやすいことを熟慮する必要がある。

①今回、政府の進める働き方改革の問題点は、

- ①単月の残業「100時間未満」との上限設定は、厚労省が策定している「過労死ライン」を容認することになり、また、労働時間の短縮に努力している使用者の取組に逆行している。
- ②医師の深刻な過重労働が社会問題となっているにも関わらず、5年にもわたり医師を規制の対象から外すのは、法の平等が守られず、大きな問題である。

②応召義務について

医師法19条の応召義務は、個人に無制限の義務を課す基本的人権を侵害するものであると考えられ、廃止ないしは改正すべきである。必要なことは憲法25条の生存権を守るために国民の医療を受ける権利を法的に定めることは必要です。この責任は個人の医師が終えるものではなく、行政・医療機関と医師個人の責任を整理して法改正が求められる。

③交代制勤務と医師の増員 日本は医療費抑制を目的とした医師数抑制政策を行い、現場の医師不足を医師の長時間労働で補ってきた。働き方改革を行うためには、欧米諸国では常識となっている交代制勤務の導入が必要だが、現状の医師数では実行するのは不可能である。交代制勤務をおこなうのに必要な医師数を地域別に明らかにし、医師増員を行う必要がある。小児科や産婦人科など各診療科の必要医師数も明らかにすべきである。

④医療安全を脅かす医師の長時間労働 長時間労働の大きな弊害は、医療の質と安全性の低下が危惧される。医療安全の視点からも労働時間規制は必要。

#### ⑤労働時間規制の問題点

多くの病院では医師の労働時間の適正把握がなされていないので、医師の労災認定の問題が起きると、病院側の主張する時間外労働時間と労基署が認定した時間外労働時間との間に大きな乖離が生じるのです。長時間労働の規制・客観的な時間管理が必要です。残業代は長時間労働を抑制します。割増賃金を含む残業代の支配は必要です。休日の確保も必要です。

#### ⑥過重労働を放置してきた国の責任

日本での過労死は、全ての企業・全ての労働者の当てはまる悪しき習慣のように言われているが是正できるものと信じています。これは医師個人の問題ではなく国が責任をもって改善すべき事項です。政府の進める働き方改革を理解できない現場の医師を作ったのも日本の風土と国の責任です。医療過誤や患者との信頼関係を構築する為に人間らしい働き方を求めるべきと考えます。

#### ⑦地域医療を守るために

医師数の問題などは、特に地域の偏在に擦り代えられることはあるが、今こそ医療者の問題としてでなく患者や国民全体の問題として改善すべき問題と捉えます。医学の発展に寄与したい医療者や研究者が自らの健康を害していたら真の発展は見込まれない。長時間過重労働を無くし、医療界から過労死をなくす取組こそが急務と考えます。

国民の命と健康を守るべき医療者の命や健康が脅かされる現状は、誰が見ても良しとするものではないので、問題点と改善点を検証すべきと最優先課題と考えます。